

地域人材ネット

地方都市におけるまちなか再生および地域資源の活用

柳沢 伸也 (やなぎさわ しんや)

やなぎさわ建築設計室一級建築士事務所 代表



○ 登録者情報

所在地

東京都新宿区

略歴

1994年 早稲田大学大学院理工学研究科都市計画専攻 修了
1994～2002年 株式会社日建設計
2002～2005年 イタリア・ミラノ工科大学建築学部 研究員
2005年～現在 やなぎさわ建築設計室一級建築士事務所 主宰
2006年～現在 早稲田大学都市地域研究所 招聘研究員
2009年 都市住宅学会賞業績賞：山形県鶴岡市の地域に開かれた高齢者向け共同住宅および広場の整備
2012年 文化庁文化財ドクター派遣調査員
2014年～現在 (公)日本建築家協会 再生部会部会長
2016年 文化庁 近現代建造物緊急重点調査(建築)調査委員
一級建築士、技術士(地方および都市計画)

著書・論文等

『今、ある良い建物を使い続けるために』東京弁護士会歴史的建造物部会＋日本建築家協会共著、平成28年

『コンパクト建築設計資料集成・都市再生』丸善出版、日本建築学会編、編集幹事、共同執筆、平成26年

『季刊まちづくり 第32号』学芸出版社、共同執筆、平成23年

『建築設計資料集成・総合編』丸善出版、日本建築学会編、編集幹事、共同執筆、平成13年

「建築基準法第三条1項三号「その他条例」の現状について」日本建築学会学術論文梗概集2016

「既存建物を使い続けるため「その他条例」の可能性と課題」日本建築学会学術論文梗概集2015

「住民参加のワークショップによる高齢者向け集合住宅の計画と実践」日本建築学会学術論文梗概集2012

○ 地方都市におけるまちなか再生および地域資源の活用

取組の内容

地方都市のまちなか再生としては、空洞化した中心市街地にひとを呼び戻すために、高齢者専用賃貸住宅やシェアハウスなどを計画して多世代居住の推進を図りました。また、衰退化した中心市街地商店街の再生を図るために、仮設店舗による賑わい創出や駐車場の共有化利用など、地元の商店街組合や行政、金融機関、大学関係者、地域住民と一体となって様々な計画を推進してきました。

地域資源の活用としては、既存ストックを活用したまちの魅力空間づくりを図ったり、ゼロエネルギーを目指した中学校スーパーエコスクール実証事業などに取り組んできました。中学校改修については、木造の武道場計画や教室の木質化など、地場産材の木材活用の推進を図りました。



実績

- ・雫石中学校スーパーエコスクール基本計画を作成。文化庁と雫石町を円滑につなぐ役割を務め、スーパーエコスクール実証事業のモデル校として採用されました。
- ・鶴岡市中心市街地に完全にバリアフリーな高齢者専用賃貸住宅(21戸)を計画。高齢者賃貸住宅としては、全国初のコーポラティブ型住民参加による設計方式を採用しました。
- ・経済産業省の中心市街地活性化事業を利用し、鶴岡市の伝統的町家である蔵座敷を集会所として転用。地域の文化施設や憩いの場として利用されています。
- ・宮城県栗原市において、廃線となった鉄道の駅舎や修繕庫、車輛庫を保存活用した「くりはら田園鉄道公園」を計画。東北地震で倒壊寸前だった建物は解体を免れて、市の指定文化財となり、博物館として保存活用が決まりました。地域振興拠点として、2017年春にオープン予定。
- ・平成29年度には山形県鶴岡市において、プログラムや運営に関するアドバイスを、「防災」と「食」と「まちづくり」を楽しむイベントを開催しました。

工夫した点や苦勞した点

計画の策定にあたっては、地域住民や行政の方々とワークショップ形式による話し合いを重ね、できるだけ要望や意見を反映するように心がけました。要望を反映すればするほど建築工事費は高くなる傾向があるため、コストを調整しなければならないマネジメント役としては苦勞しました。また、異なる意見や価値観の対立については、時間をかけて対話を重ねる等、説得するのではなく納得するまで時間をかけるよう配慮する等、工夫しました。

ひとことPR

地域資源である既存ストックを活用しようとする場合、経済的要因に加え、様々な法規制が障壁となって断念するケースが多く見られます。私は公益社団法人日本建築家協会の会員として、東京弁護士会歴史的建造物部会と共同で既存建物の活用に関する研究を行っています。たとえ、建築基準法上の問題で断念せざるを得ないケースでも、建築基準法第3条をうまく運用すれば、価値ある建物を使い続けていくことができることもわかりました。こうした知見を広く活用できればと考えています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進	○	10	環境保全
5	定住促進		11	その他
6	観光振興・交流			

関連ホームページ

やなぎさわ建築設計室	http://www.yanagisawa-archi.com/
日本建築家協会 再生部会	http://www.jia-kanto.org/members/organization/saisei-bukai/

連絡先

メールアドレス	studio[アットマーク]yanagisawa-archi.com	その他	
---------	---	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る